

【視点4】誰もが住みたい、住み続けたい文化的なまちづくりの推進

安全で安心して暮らせる地域社会を形成する。

No20 上野、浅草など繁華街の安全なまち対策  
の実施

No21 歩道環境の整備

まちの美化を推進し、清潔で美しい台東区の実現を図る。

No22 美観に配慮したさわやかトイレの設置

地域の特性を活かした台東区ならではの景観を守り、育む。

No23 台東区の特性を活かした景観づくり

家庭、学校、地域が連携し、社会全体で将来の担い手である心豊かな子どもの育成を図る。

No24 子どもの文化教育の充実

No25 中高生を対象とした芸術活動拠点の整備  
《中高生の居場所づくり》

高齢者や障害者が生きがいを追求し、文化を享受できる環境づくりを行う。

No26 高齢者の文化活動の充実

No27 子育て中の芸術鑑賞機会の充実

No28 障害者が文化を享受・創造するための支援

## 《事業の内容》

### No 20 上野、浅草など繁華街の安全なまち対策の実施

上野や浅草など繁華街における街路灯の増設や、放置自転車の撤去など安全安心なまちづくりを推進する。

### No 21 歩道環境の整備

人と車の混合交通による危険から歩行者を守るため、歩道の設置を進めるとともに、歩道のカラー舗装化、バリアフリー化等により、安全で魅力ある歩行者空間を創出する。

### No 22 美観に配慮したさわやかトイレの設置

区全体の公共トイレのあり方を見直し、快適、清潔、安全なトイレ整備を行い、多くの来訪者を迎える環境を整える。

### No 23 台東区の特性を活かした景観づくり

地域の景観資源を明らかにし、「台東区のまちの魅力」を区民とともに考えながら景観づくりの意識を高めていく。また、公園やパンダ橋（上野駅東西連絡橋）に彫刻などの芸術作品を配したり、区内の個性的な景観を形成している建造物等のライトアップ、電線地中化の推進、屋外広告物の規制など地域の特性を活かした文化的な環境の整備を進め、快適な公共空間の創出を誘導する。

### No 24 子どもの文化教育の充実

文化施設や文化団体との連携により、子ども達に本物に触れる機会を提供するなど、文化教育を充実する。

### No 25 中高生を対象とした芸術活動拠点の整備

#### 《中高生の居場所づくり》

中高生が絵画、音楽、ダンスなど自由に芸術活動をすることができる場を整備する。

No 26 高齢者の文化活動の充実

特別養護老人ホームでの出前コンサートの開催や痴呆予防のための下町風俗資料館等の活用など、高齢者などに対する文化資源の一層の活用を図る。また、高齢者と子どもの交流を進めることで、高齢者の生きがいづくりや子ども達の情操教育へとつなげていく。

No 27 子育て中の芸術鑑賞機会の充実

保育付鑑賞会の開催など、子育て中の保護者などが芸術文化を鑑賞し、参加しやすい環境の一層の整備を図る。

No 28 障害者が文化を享受・創造するための支援

五感（音、香り、色、感触、味）を通じて感じることができる芸術作品の展覧会など障害を持つ方でも文化を享受したり、表現活動の可能性や独創性の発見の機会の拡充、制作発表の場づくりなど文化を創造するための支援を行う。

観音寺の築地塀

